

IBM Proventia Network Intrusion Prevention System (IPS)

	GX4004C v2	GX5008C v2	GX5008SFP v2	GX5108C v2	GX5108SFP v2	GX5208C v2	GX5208SFP v2	GX6116SFP	
<b>監視防御能力</b>									
パフォーマンス	200Mbps	400Mbps		1.2Gbps		2.0Gbps		6Gbps +1	
遅延	< 150µsec			< 200µsec				< 150µsec	
新規接続数(1秒間あたり) *2 *3	21,000	35,000		40,000		60,000		160,000	
同時接続セッション数	1,200,000		1,450,000		1,800,000		4,600,000		
インライン・モード時 防御セグメント数	2			4				8	
パッシブ・モード時 監視セグメント数	2			8				16	
ポート・アグリゲーション機能	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワークなどへの対応)								
Virtual IPS/Granular Policy	○(VLAN IDごと、IPアドレスレンジごと、監視ポートごと)								
VLAN ID レンジごと	○								
IPアドレスレンジごと	○								
監視ポートごと	○								
監視用インターフェイス	Copper 10/100/1000	4	8	-	8	-	8	-	
ターフェイス	SFPインターフェイス	-	-	8	-	8	-	8	
管理用インターフェイス	Copper	1 (10/100/1000)							
Reset 送信用インターフェイス	Copper	専用または監視用インターフェイスから出力 (10/100/1000)							
ハイ・アベイラビリティ対応	-	○(非対称ルーティング・ネットワーク、ロード・バランシング・ネットワーク等への対応)							
<b>ソフトウェアのアップデート</b>									
X-Press Update	○								
Firmware Update	○								
手動アップデート	○								
自動アップデート設定	○								
<b>通知・ログ機能</b>									
イベントログ	○								
e-mail通知 *4	○								
SNMP通知	○								
統合管理システムへの通知	○								
<b>管理</b>									
集中統合管理 *5	○								
Webベースのローカル・マネジメント	○								
SNMP管理	○								
<b>対応プロトコル</b>									
監視可能プロトコル	監視可能プロトコル: <a href="http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam?">http://www.iss.net/security_center/reference/help/pam?</a> を参照してください								
IPv6 イベント検知・防御	○ IPv6 プロトコルについては、シグネチャーの検知、防御に対応します								
<b>一般仕様</b>									
筐体サイズ	1U <ラック・マウント>	2U <ラック・マウント>							
本体外寸(W×H×D)mm	432×44×382	430×88×515							
電圧/周波数	100-240V 50/60Hz								
電流 (A)	5.0	8.4							
重量(kg)	11	18							
シリアル・コンソール・ポート	○								
記憶装置冗長化(RAID1構成)	-	○							
電源冗長化	-	○							
システム冷却ファン冗長化	-	○							
バイパス機能	内蔵	外付(オプション)							
環境温度(動作時/非動作時)	5°C~40°C 0°C~70°C	0°C~40°C -20°C~75°C				10°C~40°C -20°C~70°C			
相対湿度(動作時/非動作時)	20~90% 5~95%	5~85% 5~95%				20~90% 20~95%			
オペレーティング・システム	Proventia OS								
MTBF	56,000時間	37,000時間						37,000時間	
安全認証基準	IEC/UL/CSA/EN 60950-1, 2nd Edition							UL 60950-1, CAN/CSA C22.2, No. 60950-1, EN 60950-1, (CE Mark), IEC 60950-1	
EMC認証基準	FCC Part 15, Class A Verification Canada ICES-003, Class A EN 55022, Class A (CE Mark) EN55024 (CE Mark) EN 61000-3-2 (CE Mark) EN 61000-3-3 (CE Mark) VCCI Class A	FCC Class A, EN 55011 Class A, EN 55024, EN 61000-3-2, EN 61000-3-3, EN 6100-6-2, VCCI Class A				FCC Part 15, Class A Verification Canada ICES-003, Class A EN 55022, Class A (CE Mark) EN55024 (CE Mark) EN 61000-3-2 (CE Mark) EN 61000-3-3 (CE Mark) VCCI Class A			
環境規制	RoHS								
<b>サポート&amp;サービス</b>									
サポート&サービス内容	テクニカル・サポート、X-Press Updateの更新、Firmwareの更新、ハードウェア交換								
テクニカル・サポート内容	平日10:00~17:00(土日祝日、弊社休業日を除く)メール・サポート/電話サポート(サポート・インシデント数の上限なし)、サポート・ナレッジ・ベースの閲覧								
備考	(*1)第三者機関によるテストにおける全ての条件で6Gbps以上の帯域を維持する結果がでました。 (*2)接続する対向の機器はリンク・スピードと全/半二重を固定設定できる機器のみをサポートいたします。 (*3)httpのレスポンスが512バイト時の値です。データ長により変動します。 (*4)イベント通知メールの記載時刻はGMTとなります。 (*5)統合管理コンソール SiteProtector								

※この文書に含まれるすべてのパフォーマンス・データは、ある特定条件の動作環境下でのデータを標準的な値として提示しています。他の動作環境におけるパフォーマンスは異なる場合がありますので、ご使用予定の環境で事前に検証することをお勧めしております。

2010年4月改訂版

©Copyright IBM Corporation 2010  
04-10 Printed in Japan  
[ 2010-04-1C ]